

事業所名

はびねすKids

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

21日

法人（事業所）理念		地域密着を目指し、「楽しい環境」での「継続力」となる成功体験を提供することによって、人間性豊かな成長を育む事業所運営を追及します。			
支援方針		子どもたちが苦手なことやはじめてのことにチャレンジし、少しでも「できた！」と喜びや幸せを感じてほしいと願っています。			
営業時間		9時0分から18時0分まで		送迎実施の有無	ありなし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康的な生活習慣の獲得と、基本的な動作の自立を目指す。 ・毎回、利用時に体調チェックと行い、平常とは異なる状態を速やかに見つけていく。 ・定期的な通所を通して、生活リズムの安定を図る。 ・カバンやジャンパーを片付けると言った身近なことから、身の周りの整理が身に付くように働きかける。 ・食事やおやつ作りを通して、健康な生活の基本となる食を営む力を育んでいく。			
	運動・感覚	姿勢保持と運動・操作の基礎的な技能の向上を目指す。また、保有する感覚の活用や向上を目指す。 ・体幹トレーニングを用いり、姿勢保持へと繋げていく。また、体幹トレーニング時に瞑想を取り入れマインドフルネスする事で、精神的な安定を図っていきます。 ・全身運動を取り入れ脳と体の連携に刺激を与えていく。 ・クレイアニメ、パン作り、臨床美術といった活動を通して、様々な感覚や感触に触れ五感を刺激していく。			
	認知・行動	個々に合わせた学習の支援や集団活動における行動形成 ・クリスマス会やひな祭り、BBQ行事を通して、季節を感じていく。 ・集団活動の中で協力したり、競争したりする中で適切な距離感や行動を身に付けていける様に支援していきます。			
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上を図る。 ・言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、手振りを交えた意志の伝達出来るように支援していきます。 ・集団活動を通して、相手の気持ちを受けとめ、理解する事で、その現状を把握し現状を含めたやり取りが出来るように支援していきます。 ・トラブル時の問題解決や個々の感情コントロールの仕方を伝えていきます。			
	人間関係 社会性	信頼関係の構築(職員、他児童)、社会的なルールやマナーを身に付けていく。 ・活動を通して、基本的なルール・マナーに触れる事で、社会生活における適応力を身に付けていく。 ・公共の施設を利用し、社旗的なルール・マナーを身に付けていく。 ・活動に参加する中で、自分の出来る事、苦手な事を知る事で、自己を肯定的に捉える機会を増やしていきます。			
家族支援		・状況に合わせ家族のと面談や情報共有。 ・兄弟への相談支援。 ・レスパイトや就労等の預かり。		移行支援	・不登校児のサポート、預かり。 ・進路や移行先の選択について、相談援助や準備の支援。
地域支援・地域連携		・保育園や学校との情報連携や調整。 ・相談支援事業との連携。		職員の質の向上	・内部研修における勉強会。 ・キャリアパスに沿った研修体制と専門性の高い研修の充実。
主な行事等		・季節に合わせた行事。 ・臨床美術、クレイアニメ、パン作り等、五感を刺激していける行事。 ・避難訓練、社会見学。			